

医療法人事業報告書等届

令和 7 年 1 月 3 1 日

静岡県知事 鈴木 康友 様

医療法人の名称 医療法人社団 幸俊会

主たる事務所の所在地

静岡県駿東郡長泉町南一色 2 8 3 - 1

代表者の氏名 中西 俊平

令和 5 年度  
1 1 期

の決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届け出ます。

提出書類

- (1) 事業報告書
- (2) 財産目録
- (3) 貸借対照表
- (4) 損益計算書
- (5) 監事の監査報告書

(注)

- 1 医療法施行規則第 32 条の 6 第 1 号に掲げる者と同条第 2 号に掲げる取引がある場合は、関係事業者との取引の状況に関する報告書を添付すること。
- 2 社会医療法人の場合は、医療法第 42 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号までの要件に該当する旨を説明する書類を添付すること。
- 3 医療法施行規則第 33 条の 2 第 1 号及び第 2 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) 附属明細表
  - (3) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 4 医療法施行規則第 33 条の 2 第 3 号に規定する法人の場合は、次の書類を添付すること。
  - (1) 純資産変動計算書
  - (2) キャッシュ・フロー計算書
  - (3) 附属明細表
  - (4) 公認会計士又は監査法人の監査報告書
- 5 社会医療法人債発行法人であって社会医療法人でない医療法人は、その他必要な書類を添付すること。
- 6 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。



〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和5年9月1日 至 令和6年8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団 幸俊会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 静岡県駿東郡長泉町南一色283の1番地

(3) 設立認可年月日 平成26年3月12日

(4) 設立登記年月日 平成26年3月20日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	中西 俊平	
理 事	中西 映里子	
同	中西 幸平	
同	財部 大輔	南一色セントラル内科管理者
監 事	多賀谷 理恵	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
診療所	南一色セントラル内科	2211310368	静岡県駿東郡長泉町南一色283の1番地	無床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当無し		

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当無し		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和5年10月25日	令和4年度決算の決定
令和6年1月10日	監事の変更に係る件
令和6年8月25日	令和6年度の事業計画及び収支予算の承認
〃	役員報酬限度額の承認
〃	借入金額の最高限度額の承認

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債 該当無し

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債 該当無し

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。

なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当無し

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当無し

- (9) その他

該当無し

様式 2

法人名 医療法人社団 幸俊会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県駿東郡長泉町南一色 2 8 3 - 1

財 産 目 録

(令和 6 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	271,335 千円
2. 負 債 額	18,143 千円
3. 純 資 産 額	253,192 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	151,085
B 固 定 資 産	118,490
C 繰 延 資 産	1,760
C 資 産 合 計 (A+B+C)	271,335
D 負 債 合 計	18,143
E 純 資 産 (C-D)	253,192

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式3-2

法人名 医療法人社団 幸俊会

※医療法人整理番号

所在地 静岡県駿東郡長泉町南一色283-1

貸 借 対 照 表

(令和6年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	151,085	I 流 動 負 債	12,545
II 固 定 資 産	118,490	II 固 定 負 債	5,598
1 有 形 固 定 資 産	10,611	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	235	負 債 合 計	18,143
3 そ の 他 の 資 産	107,644	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
III 繰 延 資 産	1,760	I 利 益 剰 余 金	253,192
		(うち代替拠出金)	△ 30,000
		II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
			0
		純 資 産 合 計	253,192
資 産 合 計	271,335	負 債 ・ 純 資 産 合 計	271,335

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4-2

法人名 医療法人社団 幸俊会

所在地 静岡県駿東郡長泉町南一色 283-1

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書

(自 令和5年9月1日 至 令和6年8月31日)

(単位: 千円)

科 目		金 額
I 事業損益		
A 本業務事業損益		
1 事業収益		212,988
2 事業費用		189,642
本業務事業利益	業 利 益	23,346
II 事業外収益		23,346
III 事業外費用		2,490
経常利益	経 常 利 益	275
IV 特別利益		25,561
V 特別損失		150
当期純利益等	期 当 純 利 益 等	0
法人前期純利益	人 前 期 純 利 益	25,711
当期末繰越利益剰余金	当 期 末 繰 越 利 益 剰 余 金	7,518
期末繰越利益剰余金	期 末 繰 越 利 益 剰 余 金	18,193

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人社団 幸俊会

所在地 静岡県駿東郡長泉町南一色283-1

※医療法人整理番号

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

## (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当無し									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当無し							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 幸俊会

理事長 中西 俊平 殿

私（注1）は、医療法人社団 幸俊会の令和5年会計年度（令和5年9月1日から令和6年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和6年10月23日

医療法人社団 幸俊会

監事 多賀谷 理恵

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。